

発行所
いわきウイング建設組合
〒970-8026いわき市平字三倉36-2
TEL (0246) 23-8807
FAX (0246) 23-8859
E-mail iwaki@kensetufukushima.gr.jp

ウイ ン グ

『組合の営業時間』
9:00~17:00
【お昼休み】
12:00~13:00

仲間との繋がりが大切に



定期大会に参加した代議員の様子

いわきウイング建設組合第59回定期大会を5月25日に鹿島町久保にある「パレスいわや」で開催しました。
定期大会は午前10時に開会、大平忠代議員(平)・下山田英二代議員(浜南)の両氏を議長に選出し、大会書記には青年部より木幡奏太さん・吉田銀河さんが任命され議事が進められました。
大会成立については、

第59回定期大会

全力で取り組む決意

対話の質向上で脱退防止へ

代議員定数80名中68名の出席により過半数を満たし、大会の成立を宣言しました。
続いて鈴木光組合長のあいさつでは、「奥能登半島での豪雨災害、山形県での豪雨災害、

岩手県での山林火災で被災された方々へお悔み申し上げる」「木造仮設応急住宅の建設に従事者された組合員に感謝する」「公共事業設計労務単価は13年連続で引き上げになっ

ているが私たちの手元までは届いていない」

「仲間との繋がりが、対話の質を重視した組合員・事業所訪問を行い脱退防止に務める」と述べました。

また組合をより発展させるため、役職員が一丸となり全力を上げて取り組むことの決意を新たに活動していくとあいさつをしました。

令和6年度行事報告・会計決算報告・会計監査報告を代議員の拍手で承認しました。

昨年一カ年の総括・令和7年度の運動方針(案)を猪狩力書記長より、総務財政部・組織部・教宣部・税金部・賃金部・住宅技術部・社会保障部・労働部の運動方針(案)を各専門部の部長より、一般会計収支予算(案)を

菅野明会計より提案し、代議員の拍手で承認しました。

その後、組合功労者1名・分会功労者7名・組織拡大功労者1名の名前を読み上げ拍手で称えました。

最後に今回の大会で承認された運動方針の実現に向けて組合員が奮闘することを確認し定期大会を閉会しました。

大会議長と大会書記の方々におかれましては、ご協力ありがとうございました。

大会功労者表彰

組合功労者表彰

上遠野二郎(前好間分会長)

分会功労者表彰

猪狩 順一(北部)

佐藤 良己(内郷)

長瀬 弘幸(常磐)

松本 康一(常磐)

菊池 忠二(勿来)

吉田 正宣(東部)

末永 呈(浜西)

組織拡大功労者表彰

佐藤 直樹(北部) 9名拡大

これまでの組合運動・活動へのご尽力に敬意を表します。ありがとうございます。
これからも組合発展のため、ご協力をお願いいたします。

新規組合員大募集!
紹介料 **5,000円**
いわきウイング建設組合
TEL 0246-23-8807

一番乗りで活動開始 地域住民の笑顔浮かべ

全建総連（全国建設労働組合総連合）は、1978年から6月25日を「住宅デー」と制定し、この日を中心に地域住民に私たちの仕事と技能を理解してもらう日として、全国で多彩な取り組みを行っています。

いわきウイング建設組合では、主に地域施設の修繕などのボランティア活動を11の分会に分かれてそれぞれで行なっております。

今年第47回住宅デーとして、7月6日に好間分会が一番乗りで活動に取り組みました。



採寸を測る活動者

取材活動の大切さ学ぶ 世界遺産を見学

全建総連北海道・東北地方協議会ミニ教宣学校が岩手県盛岡市で開催されました。

集まり、教宣活動における写真の撮り方と取材の仕方を学習し、現地取材と記事作成をしました。

講師を務めた全建総連の岡田達夫教宣部長からは、「写真は『構図』『アングル』『タイミング』が大切。またどのような写真を取るか『テーマ』を考えて取材をすることも大事である」と説明を受けました。



烏帽子岩とひょっこり部長

取材場所としては、盛岡市内にある「盛岡城跡公園」「桜山神社と烏帽子岩」「岩手銀行赤レンガ館（旧盛岡銀行）」を主に見学しました。

盛岡城跡公園では、

建物が造られた年代によつて石垣の作りが変わることや旧北上川と中津川が山城を守るお堀の役割をしていたことを知りました。

また盛岡城を建築する際に、神事や儀式に用いる縁起の良い「烏帽子」に似た大岩が発掘されました。それを当時の藩主が守り岩として崇め祀り、災害や疫病があつた時にこの岩の前で平安祈願が行なわれ、今では盛岡市のパワースポットとしてたくさんの観光客が訪れるほど有名になっています。



白く塗られた赤レンガを確認中

特に猪狩教宣部長は、岩手銀行赤レンガ館が一時的に白く塗られてしまった外壁の背景などに関心があつたようです。盛岡銀行の破綻にともない、後を受け継いだ銀行が「赤字」のイメージをなくすために白く塗ったとのことと、その後元の赤色に修復されたことも含め外壁を入念に確認していました。

組合ホームページを検索して
有益な情報を得よう!!



マイナ保険証へ 組織拡大が課題

3月26日に小名浜市民会館にて浜南の分会総会が開催されました。

浜南分会の組合員66名とその他の分会組合員が13名、合計79名が集まりました。

今回の総会はマイナ保険証に完全切り替わつてから、初めての総会でした。

組合の事務局からマイナ保険証の説明があり、この保険証には3つのパターンに振り分けがあるという説明がされました。

また、柳内憲一浜南分会長からは、令和7年度の事業予定（案）と事業予算（案）の説明があり、参加者の賛成多数により議決されました。

分会総会に参加された人数を確認するとわかりませんが、組合員数がかなり減っています。

組合員を増やすにはどうすればよいのか今後の分会としての課題です。

今後分会総会を開催されるので、参加された組合員にも組織拡大の協力を依頼し、未加入者へ声かけ・勧誘を分会全体で活動していきたいと思っています。

（浜南分会 志賀利徳）